



社会福祉法人
肝付町社会福祉協議会
肝付町ボランティアセンター

望 縁 郷

vol.34
2019

編集発行：肝付町社会福祉協議会 【やぶさめの里総合公園福祉会館内】
TEL：0994-68-8188 FAX：0994-68-8187
<http://www5.synapse.ne.jp/kt-syakyou/>

肝付町福祉会館 1 周年記念イベント「おじゃったもんせえ！」



平成 30 年 9 月 14 日、肝付町福祉会館で開館 1 周年を記念するイベント「おじゃったもんせえ！」が開催されました。⇒ 2P に特集記事

◆記事内容◆

祝 肝付町福祉会館 1 周年	2
障がい者スポーツ導入研修会	3
平成 29 年度決算報告	4～5
社会福祉法人 肝付町社会福祉協議会 新役員について	6
「肝付町子育て世代包括支援センター」について	7
平成 30 年度 サマーボランティア	8

望縁郷(ぼうえんきょう)の願い！

望んでいます。地域の温かいつながり(縁)で、誰もが安心して暮らせる肝付町(郷)であることを！

ボランティアや福祉活動を、気軽に楽しく(エンジョイ)、今日(キョウ)から始めて頂きたいと願っています！

この「望縁郷」が故郷肝付町と町外の肝付町出身の方との望遠鏡(ぼうえんきょう)になれば願っています！

この情報誌は、共同募金の助成を受けて発行されています。

新年のあいさつ

肝付町社会福祉協議会 会長 酒匂 學

新年あけましておめでとうございます。皆様には輝かしい新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。社会福祉協議会でも新たな福祉会館において、役職員一同地域の福祉向上に鋭意努力しているところで御座います。近年は国内外を問わず世界中で自然災害が多発しています。その復興支援に国内各地で、社会福祉協議会が早々にボランティアセンターを立ちあげて支援している現実を見るにつけ、私たちの任務の重要性を再認識しているところです。いま町内にも多くのボランティアグループが誕生して活発な活動をされています。この輪がさらに広がり「誰もが安心して暮らせる地域づくり」に一緒に取り組んでまいりたいと思います。今後も皆様の更なるご協力をお願いいたしますと共に、皆様にとって幸多き年となりますようご祈念申し上げ新年の挨拶といたします。

祝 肝付町福祉会館 1周年 記念イベントが開催!

平成30年9月14日、開館から1年を迎えた肝付町福祉会館で1周年を記念するイベント「おじゃったもんせえ!」が開催されました。

イベントでは、高齢者疑似体験コーナーや子供向けの赤十字救護服を試着できる「レスキューレンジャー変身コーナー」が設けられ、高山吹奏楽団による「ゆかいな仲間たちミニコンサート♪」やちゃいるどはうすのベビー服や子ども服を中心としたリサイクルサロンも、大盛況となりました。

内之浦さかど結の家「出張内之浦さかど結い cafe」も出店され、無料でこだわりの珈琲・ハーブティーが振舞われたほか、肝付町赤十字奉仕団による炊き出し米や「いったんもめんと結いの家」の方々が作られた「紅白いこ餅」が振舞われました。



肝付町福祉会館は、平日 8:30 ~ 17:00 に開館しております。
無料で福祉や地域活動を目的とした使用ができますので、ご活用ください。
(あらかじめ電話で空き状況を確認予約してご来館ください)

管理者 肝付町社会福祉協議会 68-8188

「障がい者スポーツ拠点づくり事業」 障がい者スポーツ導入研修会が肝付町福社会館で 開催されました！

昨夏、肝付町福社会館並びに高山やぶさめ館で、鹿児島県障害者スポーツ振興事業の拠点づくり事業として、障がい者スポーツイベントの運営者育成を目的とした「鹿児島県障がい者スポーツ導入研修会」が開催され約30名が参加しました。

1日目は、11名のスポーツ指導員などが参加し、県内の障がい者スポーツの現状と課題、そして2年後に鹿児島県で国体に続いて開催される全国障がい者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」の概要説明と「ボッチャ」「フライングディスク」の実技講習がおこなわれました。2日目は、スポーツイベントの運営実習として、研修受講生がスポーツ教室の運営をおこない、スポーツを通じて交流することができました。



大隅地区障がい者スポーツの集い

パラスポきもつきのお誘い

肝付町福社会館では、ボランティアを中心に、月に1回のペースで障がい者スポーツを「やってみる」ことを目的とした障がい者スポーツの集い『パラスポきもつき』が開催されています。まだ人数が少ないですが、毎月いろいろな障がい者スポーツにチャレンジしています。

興味のある方は、お気軽にお問い合わせの上ご参加ください。



事務局（肝付町社会福祉協議会内 68-8188）

平成29年度決算報告

資金収支計算書

(単位：円)

事業活動による収支		
収 入	会費収入	2,395,750
	寄付金収入	1,966,250
	経常経費補助金収入	16,694,834
	受託金収入	23,607,473
	貸付事業収入	338,000
	事業収入	1,773,270
	負担金収入	10,041,000
	介護保険事業収入	138,534,179
	障害福祉サービス等事業収入	7,634,350
	受取利息配当金収入	9,624
	その他の収入	3,426,767
	事業活動収入計 (1)	206,421,497
支 出	人件費支出	186,640,532
	事業費支出	28,196,238
	事務費支出	4,496,557
	貸付事業支出	208,000
	事業活動支出計 (2)	219,541,327
経常活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)		△ 13,119,830
施設整備等による収支		
収 入	固定資産売却収入	80,000
	施設整備等収入計 (4)	80,000
支 出	固定資産取得支出及び繰入支出	1,918,710
	施設整備等支出計 (5)	1,918,710
施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)		△ 1,838,710
その他の活動による収支		
収 入	その他の活動による収入	14,090,060
	積立資産取崩収入	1,800,000
	その他の活動収入計 (7)	15,890,060
支 出	その他の活動による支出	8,355,740
	その他の活動支出計 (8)	8,355,740
その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)		7,534,320
予備費 (10)		0
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) + (10)		△ 7,424,220
前期末支払資金残高 (12)		51,600,841
当期末支払資金残高 (11) + (12)		44,176,621

事業活動収支計算書

(単位：円)

サービス活動増減の部		
収 益	会費収益	2,395,750
	寄付金収益	1,966,250
	経常経費補助金収益	16,694,834
	受託金収益	23,607,473
	事業収益	1,773,270
	負担金収益	10,041,000
	介護保険事業収益	138,534,179
	障害福祉サービス等事業収益	7,634,350
	その他の収益	3,276,960
	サービス活動収益計 (1)	205,924,066
費 用	人件費	179,643,722
	事業費	28,196,238
	事務費	4,496,557
	減価償却費	3,665,050
	徴収不能引当金繰入	△ 6,500
サービス活動費用計 (2)		215,995,067
サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)		△ 10,071,001
サービス活動外収支の部		
収 益	受取利息配当収益	9,624
	その他のサービス活動収益	149,807
	サービス活動外収益計 (4)	159,431
費 用		0
	サービス活動外費用計 (5)	0
サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)		159,431
経常増減差額 (7) = (3) + (6)		△ 9,911,570
特別増減の部		
収 益	固定資産売却益	80,000
	特別収益計 (8)	80,000
費 用	固定資産売却損・処分損	1
	特別費用計 (9)	1
特別増減差額 (10) = (8) - (9)		79,999
当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)		△ 9,831,571
繰 越 活 動 増 減 の 部	前期繰越活動増減差額 (12)	43,359,305
	当期末繰越活動増減差額 (13) = (11) + (12)	33,527,734
	基本金取崩額 (14)	0
	基本取崩額 (15)	0
	その他の積立金取崩額 (16)	1,800,000
	その他の積立金積立額 (17)	0
	次期繰越活動増減差額 (18) = (13) + (14) + (15) + (16) - (17)	35,327,734

貸借対照表

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
	金 額		金 額
流動資産	70,147,189	流動負債	35,013,069
預貯金	21,853,507	事業未払金	18,069,955
事業未収入金	48,293,682	賞与引当金	9,042,501
		職員預り金	6,186,226
		未返還金	1,714,387
固定資産	177,014,878	固定負債	72,875,150
基本財産	2,000,000	退職給付引当金	64,222,740
基本財産特定預金	2,000,000	退職給付引当金	8,652,410
その他の固定資産	175,014,878	負債の部合計	107,888,219
建物	4	純 資 産 の 部	
構築物	1	基本金	2,000,000
器具及び備品	8,638,292	基本金	2,000,000
車両運搬具	3,143,813	その他の積立金	101,946,114
退職手当積立基金預け金	52,453,744	福祉基金積立金	4,000,000
退職手当積立基金預け金	8,652,410	財政調整基金積立金	81,534,404
福祉基金積立資産	4,000,000	拠点整備等積立金	0
財政調整基金積立資産	81,534,404	備品購入積立金	13,500,000
備品購入積立資産	13,500,000	福祉車輛購入積立金	2,911,710
福祉車輛購入積立資産	2,911,710		
徴収不能引当金	△ 9,500	次期繰越活動増減差額	35,327,734
長期貸付金	190,000	(うち当期活動増減差額)	△ 9,831,571
資産の部合計	247,162,067	純資産の部合計	139,273,848
		負債及び純資産の部合計	247,162,067

財産目録

平成30年3月31日現在

(単位：円)

資産・負債の部			資産・負債の部		
1. 資産の部			2. 負債の部		
流動資産			流動負債		
(1)預貯金	21,853,507		(1)事業未払金	18,069,955	
(2)事業未収入金	48,293,682		(2)賞与引当金	6,186,226	
			(3)職員預り金	9,042,501	
			(4)未返還金	1,714,387	
流動資産合計	70,147,189		流動負債合計	35,013,069	
固定資産			固定負債		
(1)基本財産	2,000,000		(1)退職給付引当金	64,222,740	
(2)その他の固定資産	175,014,878		(2)退職給付引当金	8,652,410	
建物	4		固定負債合計	72,875,150	
構築物	1				
車輛運搬具	3,143,813		負債合計	107,888,219	
器具及び備品	8,638,292		差引純資産	139,273,848	
退職手当積立基金預け金	52,453,744				
退職手当積立基金預け金	8,652,410				
福祉基金積立資産	4,000,000				
財政調整積立資産	81,534,404				
拠点整備等積立資産	0				
備品購入積立資産	13,500,000				
福祉車輛購入積立資産	2,911,710				
長期貸付金	190,000				
徴収不能引当金	△ 9,500				
固定資産合計	177,014,878				
資産合計	247,162,067				

町民の皆さんからのご質問

Q. 香典返しの寄付金って何に使われていますか？
A. 地域のボランティア育成や福祉機器（子供用車椅子等）の貸与、小学校や中学校等への出前福祉教育や体験学習などの地域福祉事業に使われています。

肝付町社会福祉協議会では、これからも「みんなの参加で福祉の町づくり」をキーワードに地域福祉向上に取り組んでまいりますので、皆様方のご意見などお聞かせください。



平成30年度予算

資金収支予算書

(単位：千円)

収入の部		支出の部			
①事業活動による収入 計	197,562	①事業活動による支出 計	214,562		
会費収入	2,650	法人運営事業	33,658	福祉サービス利用支援事業	1,520
寄付金収入	2,000	生活福祉資金貸付事業	350		
経常経費補助金収入	29,218	社会福祉大会事業	864		
助成金収入	20	在介センター事業	7,508	②施設整備等支出 計	0
受託金収入	26,081	居宅介護支援事業	27,451	③その他の活動による支出 計	8,899
貸付事業収入	570	訪問介護事業	75,005	④予備費	2,000
事業収入	1,708	訪問入浴介護事業	3,138	合計（①～④）	225,461
負担金収入	10,042	通所介護事業	30,108		
介護保険事業収入	117,739	小口貸付事業	500		
障害福祉サービス等事業収入	7,431	共同募金事業	700		
その他の収入	90	地域支援事業	506		
受取利息配当金収入	13	地域福祉事業	5,954		
②施設整備等収入 計	0	障害者総合支援事業	8,642		
③その他の活動による収入 計	600	寝具類等洗濯乾燥消毒事業	323		
④前期末支払資金残高 計	30,600	くらし安全ネットワーク事業	723		
合計（①～④）	228,762	地域包括支援サブセンター事業	17,612		

※社会福祉協議会の会計は、「社会福祉法人会計基準」に基づき編成されていますが、ここでは分かりやすくするため、支出の部を経理区分（各事業）ごとに掲載しております。

社会福祉法人 肝付町社会福祉協議会 役員について

役員名簿

1	理事	シモカタノ スミオ 下片野純男	2	理事	キズシ 切通 ヨシエ 芳江	3	理事	マツモト 松元 カズアキ 一昭	4	理事	ツネヨシ 恒吉 トモヒコ 智彦
5	理事	ナカニシ ミキコ 中西美喜子	6	理事	カミムラ 上村 マコト 実	7	理事	フジモト 藤元 タミコ 民子	8	理事	サコウ 酒匂 マナブ 學
9	理事	タカハシ テツオ 高橋 鐵男	1	監事	ヤナギタ 柳田 ノリオ 紀雄	2	監事	ゴタンブ 五反分 イタル 至			

評議員名簿

1	ナガイ タカコ 永井 孝子	2	サカモト アヤコ 坂本 紋子	3	ナカハラ エイコ 中原 栄子	4	ヤマシタ スナオ 山下 順	5	ジョウノオ ヤエコ 城之尾八重子
6	ヒトツマツ ジュンイチ 一松 順一	7	ウエノ ミキ 上野 美紀	8	ハラグチ イズミ 原口 泉	9	ヤマガミ ユミコ 山神由美子	10	ハマダ アケミ 濱田 明美
11	キナダ キクヨ 喜名田紀久代	12	フクモト アツコ 福元 敦子	13	ドウソノ ショウサク 堂園 尚作				

任期：平成29年4月1日～4年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

平成30年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額

保険金の種類	プラン	Aプラン	Bプラン
死亡保険金		1,040万円	1,400万円
後遺障害保険金		1,040万円 (限度額)	1,400万円 (限度額)
入院保険金日額		6,500円	10,000円
ケガの補償 手術 保険金	入院中の手術	65,000円	100,000円
	外来の手術	32,500円	50,000円
通院保険金日額		4,000円	6,000円
特定感染症の補償		上記後遺障害、入院、通院の 各補償金額(保険金額)に同じ	
葬祭費用保険金 (特定感染症)		300万円(限度額)	
賠償責任 賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)	

年間保険料(1名あたり)

タイプ	プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ		350円	510円
天災タイプ(※) (基本タイプ+地震・噴火・津波)		500円	710円

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが(天災危険担保特約条項)、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

保険金をお支払いする主な例



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

(引受幹事
保険会社)

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03(3349)5137

受付時間：平日の9:00～17:00(土日・祝日、12/31～1/3を除きます。)

取扱代理店

株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
営業時間：平日の9:30～17:30(12/29～1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

「肝付町子育て世代包括支援センター」について

今年度4月から、肝付町は母子保健や育児に関する相談・支援をおこなう「子育て世代包括支援センター」を開設しています。

子育て世代包括支援センターは母子保健を担当する町役場健康増進課と子育て支援を担当する高山子育て支援センターちゃいるどはうすが連携して支援をしています。職員によると、開設されたことで、産婦人科・助産院・保育所などの他機関との連携がより強化され、どこに相談したらよいのか戸惑っている方に対して、サービス等について妊娠期から子育て期まで支援がとぎれず、また早めに情報提供や支援を行えるようになったそうです。子育て世代包括支援センターでは、一人一人の妊婦さんや親子の出会いを大切に考え、9月から個別面談で臨床心理士から助言を得ることができる『ママケア』を開始し、また11月から、妊娠期からセンターを知っていただき、妊婦さんの疑問に助産婦が答え、産後をイメージできる『パパママカフェ』を開始しました。



子育て世代包括支援センターでは、事業について『広報きもつき』等で広報している他、特に初めて妊娠・出産をする方を中心に電話などでお声かけし、必要があれば希望により訪問相談もされています。また、父親・母親だけではなくおじいちゃんおばあちゃんの「孫育て」の相談など、家族の子育てに関する相談も受けているそうです。ひとりで悩まないで、まずは気軽に下記の窓口にご相談ください。

妊娠・出産・産後のお困りごと
(母子保健コーディネーターが対応)
町役場 健康増進課内 (肝付町新富 98)
TEL 65-2564 Fax 65-2517

子育てに関するお困りごと
(子育て支援コーディネーターが対応)
高山子育て支援センター ちゃいるどはうす
(肝付町新富 5589-8 肝付町福祉会館内)
TEL 65-1308 Fax 35-0108

たくさんの善意をありがとうございました！

肝付町社会福祉協議会には、香典返し寄付金のほか、まちの福祉に役立ててほしいと一般寄付や福祉機器などをお寄せいただいております。この温かい善意や物品は、ボランティア育成や福祉教育、地域福祉活動並びに在宅福祉支援事業に活用させていただきます。ありがとうございました。

- 一般寄付
 - 楠隼高等学校 生徒会
 - ロケットスタンプ会
 - 町内岸良
 - 東泊 純一様
 - 波野地区公民館
 - 民芸同好会
 - 町商工会 温泉ドーム
 - ゴルフコンペ有志2同
- 物品寄付
 - 町内北方
 - 大窪 ナシ様
 - 介護用品
 - 鹿児島県タクシー協会
 - 車椅子



ロケットスタンプ会

平成30年度 サマーボランティア

肝付町ボランティアセンターでは、青少年が福祉施設などでの体験を通じ、高齢者や障がい者への理解と思いやりの心を育み、ボランティアなど福祉活動の意欲を醸成することを目的とし「サマーボランティア」を生徒の夏休みに合わせて開催しています。今年は、生徒の自主性と地域団体との交流をテーマに、「施設ボランティア体験」「ボランティア活動団体体験」の2つのコースを実施しました。

事前研修

事前研修では、午前中の福祉講座で「福祉」の意味について「誰もが幸せを追求できるような社会にしていこう」ということを学びました。午後は、障がい者スポーツ「ボッチャ」を体験しました。



施設ボランティア体験

「グループホーム春華苑・春光苑」と「障がい者支援施設カイロス」でボランティア活動を体験しました。「春華苑・春光苑」では、生徒が企画してペーパースーツ（紙人形劇）をしました。



ボランティア団体体験

『内之浦創星会』の方々と一緒に「うちのうらロケット祭り」の準備と片付けをしました。初めて体験することが多くて協力の大切さを学びました。



バリアフリー探検 高山やぶさめ館 見学



ボランティアの合間に、福祉会館の隣の高山やぶさめ館の「バリアフリー」を探しに行ってきました。入口のスロープなど目に見えるところ以外にも、多目的トイレの鏡が車いすの方でも見やすいように斜めに設置されていたり、色々な工夫がされていることを学びました。

ボランティア体験を終えて(参加者の声)

「いろんな障がい者スポーツがあって楽しそうだった」(事前研修 障がい者スポーツ体験)
 「率先して動くことの大切さ、協力の大切さを学んだ」(内之浦創星会 夏祭りの準備)
 「(施設職員が)利用者さんを大事に考えている」(施設ボランティア体験 春華苑・春光苑)
 「学ぶこともあり、驚きもあり、すごく楽しいボランティアでした」(事後研修 ふりかえり)